

リハビリテーション治療学特講

[講義] 第1学年 前期 選択 2単位

《担当者名》飯田貴俊

【概要】

摂食嚥下障害の病態、検査、診断、治療に関する研究法について、先端的論文を購読することにより学ぶ。

【学修目標】

摂食嚥下障害の病態、検査、診断、治療に関する研究方法について説明できる。

【学修内容】

| 回 | テーマ | 授業内容および学修課題 | 担当者 |
|---------------|------------------|--|------|
| 1 | オリエンテーション | 講義の概要、スケジュール、購読すべき文献を提示し、今後の進め方を説明する。 | 飯田貴俊 |
| 2) 13 | 摂食嚥下障害のリハビリテーション | 摂食嚥下障害の病態、検査法、治療に関する論文を提示し、教員とともに購読し、研究法を学ぶ。 | 飯田貴俊 |
| 14) 15 | まとめ | 購読した論文に関するレポートを提出、プレゼンテーション、ディスカッションを行う。 | 飯田貴俊 |

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

レポート（80%）

講義中のディスカッション（20%）

【教科書】

指定しない。学術雑誌、論文を指定する。

【学修の準備】

1. 関連する文献、参考書を読み予習しておくこと（80分）。
2. 配布プリント、参考書で復習し理解を深めること（80分）。